

佐賀県立彩志学舎中学校とは…。

国籍や年齢を問わず、様々な理由により義務教育を修了していない方や、不登校などで十分な教育を受けられなかつた方などの「学び直し」のために、佐賀県内に初めて開校した公立の夜間中学です。

□目指す学校像

一人一人の個性や多様な価値観を尊重し、それぞれの目標に向かって進む生徒を応援する。

□学校づくりの視点

- ・生徒の想いに応える授業や体験活動の充実
- ・多様性の尊重と個々のニーズや事情への柔軟な対応
- ・誰もが安心して学ぶことができる教育環境の整備

第1回校外学習の実施

5月27日（月）に、鹿島市・武雄市・嬉野市へ校外学習に出かけました。

校外学習では、祐徳稻荷神社参拝・吉田焼窯元会館での絵付け体験・うれしの茶交流館チャオシルでの施設見学・お茶の淹れ方を体験しました。

吉田焼窯元会館で取り組んだ絵付け作品は、後日、学校に届けられ、生徒もとても喜んでいました。

また、お茶の淹れ方体験で学んだことは、普段の生活に生かすことができそうです。

校外学習を通して、佐賀県の素晴らしさを改めて認識することができました。特に外国籍の生徒にとってはとても貴重な経験となりました。



(お茶の淹れ方体験の様子)

学校所在地：佐賀市天佑二丁目6-1

生徒数：22名

連絡先：TEL 0952-20-0686 FAX 0952-20-1175

URL：<https://www.education.saga.jp/hp/saishigakusha-j>

第2回校外学習

12月14日（土）に神埼市にある（株）ヤクルト本社佐賀工場での工場見学と吉野ヶ里歴史公園での勾玉づくりを行いました。（株）ヤクルト本社佐賀工場では、「ヤクルト」を生産している様子を見学し、佐賀にある企業見学を行いました。吉野ヶ里歴史公園では、勾玉づくりに挑戦しました。勾玉の材料となる石はとても硬く、削るのに時間がかかりました。当時の人々の生活の一端を知ることができ、大変良い経験となりました。



【勾玉づくりの様子】

佐賀北高校吹奏楽部・美術部との交流

6月28日（金）に佐賀北高校吹奏楽部・美術部の代表生徒へ、開校記念式典・入学式での演奏と美術作品に対する感謝の気持ちとこれから両部活動が臨む、コンクールと佐賀県高等学校総合文化祭での活躍に向けた応援メッセージを作成し、手渡しました。

これを機会に、今後も、本校生徒と佐賀北高校生徒との交流や親睦が深まると大変素晴らしいことだと思っています。

学校の誇れるものの紹介

本校は、外国にルーツを持つ方や10歳代から80歳代までの様々な年齢の生徒が、ともに学び、楽しく学校生活を送っています。

本校に入学を希望する生徒は、自分自身の意志で、本校への入学を決め、自分の夢の実現に向け、一生懸命に学び直しに取り組んでいます。その姿こそが、本校の誇りです。